

②学校の教育活動内における実践

谷戸小学校

西東京市のみりよくを伝えよう「ハッピープロジェクト」4年生

【活動の概要】総合的な学習の中での関わり①環境アドバイザーや農家の方々に自然の見方や地域の様子について話を伺った。②フレスポひばりが丘で、学習の成果を展示。③J:COM ケーブルテレビにインタビューを受けたり、学習の取り組みや成果を地域へ発信していただいたりした。④放送後ゆっくりプロジェクトについて地域の方々に見ていただく場所として、公民館に働きかけ、学習の成果物を展示していただくということが実現した。

谷戸ハッピープロジェクト

自分の住んでいる地いきをよりよいものにしよう！！

公園：ボランティアの人がきれいにしてくれ、ベンチが木陰となり、涼しい。
ボランティア：ゴミ拾いをしてくれ、「おはよう。」とあいさつしてくれる。
地域の人：歩いていると道をゆずってくれる。パトロール、ゴミ拾い、そして、元気に話しかけてくれる。



ウマノスズクサ 絶滅危惧種で、いこいの森公園に生えている。
春は桜、夏に緑、秋は紅葉。四季折々美しい。
谷戸のまちには水が豊かで、谷戸小に黒松が生えてるのはそのため。



『ポイすてストップ』
ポイすてをしたら、谷戸のまちがきたなくなり、みんなが不安になる。
だから、ふだんからポイすてしないように心がけてほしい。



○子どもたちが考える西東京市のよさ

- ・自然が多くある ・便利な場所、お店が多くある ・人が親切、優しい ・野菜がおいしい、安い
- ・バスや電車が便利 ・公園が多い ・人が多い ・危険が少なく安全、安心して過ごしやすい
- ・住みやすい

○子どもたちが考えたキャッチコピー

「人目につかない所こそ大切に！」「目線の先には、ゴミ1つもなし！」「地いきの人のために動いている谷戸」
「地いきの人やボランティアがやさしい谷戸！」「緑の市 西東京市！！」ほか

こんな活動も
しています！

クリーンデー 体力テスト 体育まつり 読み聞かせ
市民祭りへの参加 芝生救出大作戦 芝生を守るための雑草抜き